

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	水害等の防疫事業	所管	環境クリーン部 生活環境課
			TEL 2998-9370

事業の目的 (何の為に 行うか)	水害等による二次的被害の防疫措置として実施し、衛生的な生活環境の維持・確保を図る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	水害等による床下・床上浸水世帯等の消毒希望世帯	対象とした数	44	
		実際に 利用した数	44	戸

活動の内容	(何を したか)	関係課からの被害報告をもとに、現地被災状況確認調査により、被災世帯の床下・敷地内及び道路等を消毒作業にあたる。消毒作業にあたっては、被害の範囲により班編成し散布機材により防疫用薬剤を散布する。							
	活動実績	項目名	床下、敷地内消毒	44	項目名	道路消毒	170	項目名	薬剤配布
			----- 単位 戸			----- 単位 m			----- 単位 本

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	206	0	1,879	5.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 [ ]			
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止	
	予算	* 現状どおり 増額		減額 終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了			
	予算	現状どおり 増額		減額 終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	050300	TEL	2998-9370
事業コード	050307	水害等の防疫事業	環境クリーン部 生活環境課			
開始年度	平成	年度	→	終了年度	平成	年度
		グループ	環境衛生			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針							
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	5節 環境保全	中柱	4 生活環境・環境衛生の向上	小柱
H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 8 位		実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
事業開始の背景		豪雨等による河川の氾濫等で、床上・床下浸水等の被害が発生した場合、被災世帯の床下、敷地内及び周辺道路の消毒作業を実施することにより、二次的被害(伝染病等の発生)の未然防止を図り、衛生的な生活環境の維持、確保を図る。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)										
	水害等による二次的被害の防疫措置として実施し、衛生的な生活環境の維持・確保を図る。										
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方							
	水害等による床下・床上浸水世帯等の消毒希望世帯			消毒実施世帯							
対象数	単位	平成 18 年度	7	平成 19 年度	44	利用数	単位	平成 18 年度	7	平成 19 年度	44
事業の具体的な内容及び実施方法											
関係課からの被害報告をもとに、現地被災状況確認調査により、被災世帯の床下・敷地内及び道路等を消毒作業にあたる。消毒作業にあたっては、被害の範囲により班編成し散布機材により防疫用薬剤を散布する。											

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
被害の状況により、防疫薬剤を選定し消毒作業を実施した。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		492	206	214	
	決算(見込み含む)		0	0		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	
	正規職員人件費		0.30 人	2,760	0.20 人	1,879
	公債費					
	事業費合計		2,760	1,879		
	財源内訳	一般財源		2,760	1,879	214
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			8.2	5.5		
利用数一単位あたり(単位:円)			394,285.7	42,700.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	床下、敷地内消毒	延消毒戸数	戸	7	44		
		道路消毒	延消毒道路	m	195	170		
		薬剤配布	配布希望世帯	本	0	0		
成果分析	目標値							
	実績							
	%		達成率				実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	水害等が発生した場合、現地状況調査し迅速に対応する				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	台風等による水害が発生した場合、関係課と連絡調整を密にし、浸水箇所(床上・床下浸水世帯、周辺道路)の消毒を実施する。		必要な範囲。	消毒の必要性が生じたとき。
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
河川等の改修工事により被害は減少傾向にあるが、瞬時の豪雨により雨水等が処理できないため被害は毎年発生している。このため防疫体制を維持しておく必要がある。					
平成20年5月8日		記入者職氏名 生活環境課長 荒木 純夫			

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	評価日						
◎環境基本計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード							
◎次世代育成支援行動計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード							
基本目標							
主要課題							
施策の方向							